

クラウドストラテジの管理



未来志向の取り組みを行うのであれば、クラウドサービスに成り行き任せの部分があってはなりません。明確な目標を設定し、プライベートクラウドまたはハイブリッドクラウドを実用的に構築してください。以下の順序で取り組むことをお勧めします。

1 | 安全性とコンプライアンスを第一に

IT 指導チーム、ビジネス関係者、およびアプリケーション関係者は、クラウドプラットフォームおよび非クラウドプラットフォームでコンプライアンスと機密データのガバナンスを実施するために、情報管理ポリシー、データ保護、およびリスク管理プロトコルの検討と更新を行う必要があります。

2 | IT の役割の変更

IT 部門は、IT 連絡員をビジネスチームおよびアプリケーションチームと連携させるサービス指向モデルに移行する必要があります。従来のテクノロジーサイロに基づく IT の役割から、機能横断的なクラウドおよびアプリケーションの役割への移行を検討してください。

3 | クラウドポートフォリオのベストプラクティスの詳細化

アプリケーションの種類とビジネスの成果を確立した後は、アプリケーションを最良のプラットフォームに配置するための基準を設けてください。プラットフォームと、サービスレベル、ガバナンス、およびパフォーマンスの階層化に基づいて、クラウドポートフォリオのベストプラクティスを作成し、詳細化してください。柔軟性を最大限に引き出すために、外部のスキルセットやプロプライエタリテクノロジーへの依存度を最小化してください。

4 | 革新的なパートナーの探求

マイグレーション支援、統合、および柔軟な資金調達だけでなく、オンプレミス用のクラウドオプションと、ホストされたクラウドサービスおよび管理されたクラウドサービスを提供しているパートナーを探してください。

5 | ビルディングブロックによる簡素化

未来志向の基盤を据えるために、モジュラー式のビルディングブロックを採用してください。インテル® の技術を搭載したデルのオープンスタンダードベースのプラットフォームは、Microsoft、VMware、および Red Hat OpenStack などの主なプライベートクラウドエコシステムとシームレスに統合できるように設計されています。

未来志向への準備をしましょう

このアプローチは、お客様の現在および将来のニーズを満たすクラウドソリューションを構築するのに役立ちます。必要なすべての情報を活用するには、2015 年 12 月発行の 5 ページ構成の『IDC Technology Spotlight: Enabling a Diversified Cloud Strategy to Accelerate Innovation in the Future-Ready Enterprise (IDC テクノロジースポットライト：未来志向のエンタープライズの革新を加速するための統合クラウドストラテジの有効化)』をダウンロードしてください。Intel Inside® 効果的なクラウドを

ハイブリッドクラウドを体系的に構築する方法の詳細を確認してください。

..... Dell.co.jp/cloud へアクセス

